証明書交付規程

（令和６年２月６日施行）

大阪河﨑リハビリテーション大学

大阪河﨑リハビリテーション大学　証明書交付規程

平成 18 年 3 月 27 日
大学規程第 15 号

（目的）

第 1 条　この規程は，大阪河﨑リハビリテーション大学において学生に交付する各種証明書に関し，必要な事項を定めるものとする。

（学生証）

第 2 条　学則第 18 条及び第 22 条の規定により，入学又は編入学を許可された者は，学生証の交付を受け，登校あるいは実習施設に出席する際，これを携帯しなければならない。

2　学生証を携帯しない学生は，教室，図書館，実習施設等への出入り及び各種証明書の交付を拒否されることがある。

3　学生証を紛失したときは，学生証再交付兼更新願（様式第 1 号）に再交付手数料を添えて学務係へ届け出て，再交付を受けなければならない。

4　学生が卒業したとき，又は学籍を離れたときは，遅滞なく学生証を返納しなければならない。

5　学生証の有効期限は，標準修業年限とする。ただし，標準修業年限を超えて本学に在学する者については，1 年とし，学生証再交付兼更新願（様式第 1 号）に必要事項を記入し，学務係へ届け出て，更新を受けなければならない。

（証明書の交付）

第 3 条　在学証明書（様式第 2 号），成績証明書（様式第 3 号），卒業見込証明書（様式第 4 号），卒業証明書（様式第 5 号），在籍期間証明書（様式第 6 号）等の証明書の交付を受けようとする者は，証明書交付願，証明書交付願（卒業生用）（様式第 7 号）に必要事項を記入し，学務係へ申し込むものとし，証明書の交付を受ける際に証明書交付手数料を支払わなければならない。

2　交通機関の学生割引に必要な証明を希望する者は，学生旅客運賃割引証交付願（様式第 8 号）・通学証明書交付願・通学経路届（兼変更届）（様式第 9 号）に必要事項を記入し，学務係に申し込むこととし，実習時については，実習用通学証明書交付願・通学経路届（様式第 10 号）に必要事項を記入し，キャリアセンター係へ申し込まなければな

らない。
3　学則第 26 条に規定する授業料，実習教材費，施設管理費の滞納がある者には証明書の交付をしないことがある。

附　則

この規程は，平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附　則（平成 24 年 5 月 8 日大学規程第 1 号）

この規程は，平成 24 年 5 月 8 日から施行し，平成 24 年 4 月 1 日から適用する。

附　則（平成 26 年 7 月 1 日大学規程第 6 号）

この規程は，平成 26 年 7 月 1 日から施行し，平成 26 年 4 月 1 日から適用する。

附　則（平成 27 年 3 月 24 日大学規程第 36 号）

この規程は，平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附　則（平成 31 年 3 月 25 日大学規程第 40 号）

この規程は，平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附　則（令和 4 年 4 月 1 日大学規程第 11 号）

この規程は，令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附　則（令和 5 年 3 月 14 日大学規程第 18 号）

この規程は，令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附　則（令和 6 年 2 月 6 日大学規程第 8 号）

この規程は，令和 6 年 2 月 6 日から施行する。

様式第１号

図書館登録者	発　行　者	領　収　者	受　付　者
	年　　月　　日発行	年　　月　　日領収	年　　月　　日受付

学生証　再交付 兼 更新願

年　　月　　日

学　長　殿

理学療法・作業療法・言語聴覚　学専攻　　学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　＿＿＿＿年　　月　　日生

下記の理由により、学生証の（再交付・更新）をお願いします。

該当する番号を〇印で回答してください	
理由	１．紛失　　２．汚損　　３．盗難　４．期限切れ　５.その他
紛失場所	１．学内　　２．学外　　３．不明
発生年月日	年　　月　　日

※紛失・盗難の場合は、必ず警察（派出所）に届けること。
※旧学生証が発見された場合は、学務係に届け出ること。
※汚損の場合は、汚損した学生証を添付すること。

再交付手数料	１，０００円
更新手数料	無料

年　　月　　日

上記、受け取りました。　　氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

様式第２号

第　　号

在 学 証 明 書

氏　名

年　　月　　日生

上記の者は、本学リハビリテーション学部リハビリテーション学科○○○○専攻○学年に在籍していることを証明する。

年　　月　　日

大阪河﨑リハビリテーション大学

学　長　○○　○○

（B4 サイズ）

様式第 3 号

第　　号

成　績　証　明　書

所属：リハビリテーション学部リハビリテーション学科〇〇専攻

学籍番号：　　氏名：　　生年月日：　　年 04 月 01 日入学

授業科目	単位	評価	授業科目	単位	評価
【基礎分野】			【専門分野】		
【専門基礎分野】					

【卒業要件集計欄】

卒業カリキュラム名称：　　年度以降　　学専攻

	基礎分野		専門基礎分野			専門分野	総計
	必修	選択	必修	選択	必修	選択	
要件必要単位数							
修得済単位数							

【成績評価】

2015 年度以降のカリキュラムの評価について、S は 90 点～100 点、A は 80 点～89 点、B は 70 点～79 点、C は 60 点～69 点。

上記の通り相違ないことを証明します。

〇年〇月〇日

大阪河﨑リハビリテーション大学　　学　長　　〇〇　〇〇

（学籍番号）
様式第４号

第　　号

卒 業 見 込 証 明 書

氏　名

年　　月　　日生

上記の者は、リハビリテーション学部リハビリテーション学科○○○○専攻に在籍し、○○○年○月に卒業する見込みであることを証明する。

年　　月　　日

大阪河﨑リハビリテーション大学

学　長　○○　○○

（学籍番号）
様式第５号

第　　号

卒 業 証 明 書

氏　名

年　　月　　日生

上記の者は、リハビリテーション学部リハビリテーション学科○○○○専攻に入学し、○○○年○月に卒業した事を証明する。

年　　月　　日

大阪河﨑リハビリテーション大学

学　長　○○　○○

（学籍番号）
様式第６号

第　　号

在 籍 期 間 証 明 書

氏　名

年　　月　　日生

上記の者は、リハビリテーション学部リハビリテーション学科○○○○専攻に、下記のとおり在籍していた事を証明する。

在籍期間　　自　○○○年○月○日

至　○○○年○月○日

休学期間　　自　○○○年○月○日

至　○○○年○月○日

年　　月　　日

大阪河﨑リハビリテーション大学

学　長　○○　○○

様式第７号

発　行　者	領　収　者	受　付　者
年　月　日発行	年　月　日領収	年　月　日受付

証　明　書　交　付　願

年　月　日

学　長　殿

理学療法・作業療法・言語聴覚 学専攻　　学年　学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり交付申請します。

証　明　書　の　種　類	部　数	手　数　料	金　　額
在 学 証 明 書		300 円	
成 績 証 明 書		300 円	
卒業見込証明書		300 円	
卒 業 証 明 書		300 円	
そ の他証明書		300 円	
健 康 診 断 書		無　料	無　料
合　　計			円

生年月日	年　月　日生 ＊証明書発行で必要となりますので必ず記入してください。
用　途	奨学金　・　就職活動　・　保険関係　・　保護者等の扶養関係 その他（　　）
提出先又は送付先	〒（　　－　　） **大学から直送を要する時は、送付先を明記した封筒及び郵送料（切手）を添えて申し込むこと。**

上記、受け取りました。　　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

※証明書の有効期限は約３ケ月です。１ケ月以内に取りに来ない場合は処分します。

発　行　者	領　収　者	受　付　者
年　月　日発行	年　月　日領収	年　月　日受付

様式第７号

年　月　日

証 明 書 交 付 願 （ 卒 業 生 用 ）

大阪河﨑リハビリテーション大学　学長殿

□ 大阪河﨑リハビリテーション大学 □ 河 﨑 医 療 技 術 専 門 学 校 理学療法・作業療法・言語聴覚　学専攻 ※卒業学校名と専攻に〇を付けてください。	年　4月　1日　入学 年　月　卒業　・退学	
	学籍番号	
フリガナ	性　別	男　・　女
氏　名	生年月日 年　月　日	
現住所（郵送先）〒　　－ 自宅電話　　—　　— 携帯電話　　—　　—		
使用目的		
提 出 先	（　　年　月　日　提出期限）	

次のとおり交付申請致します。

証 明 書 の 種 類	部　数	手数料／1 部	厳　封
卒 業 証 明 書		300 円	要　・　不要
成 績 証 明 書		300 円	要　・　不要
在籍期間証明書		300 円	要　・　不要
その他証明書		300 円	要　・　不要
合　　計	部	円	
発行手数料	郵 便 為 替		円
返　送　料	普　通　　円・	速　達	円

※この証明書交付願と共に、発行手数料分の郵便定額小為替証と返送用切手（速達を希望される場合は別途、速達料金分切手）を同封してください。

※本証明書交付願に記載された、氏名、住所、生年月日等の個人情報は証明書作成・発行に関すること以外には利用いたしません。

受　付

様式第８号

年　　月　　日

学生旅客運賃割引証交付願

大阪河﨑リハビリテーション大学長　殿

理学療法・作業療法・言語聴覚 学専攻　　学年　学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿

現在の年齢＿＿＿＿歳

下記のとおり交付くださいますようお願いいたします。

記

目　的	いずれか１つに○をしてください。 帰省　・　正課教育　・　正課外教育活動　・　就職活動等 施設見学　・　旅行　・　その他（　　）
行き先(住所)	
利用社線	
利用区間	駅　～　　駅
期　　間	年　　月　　日　～　　年　　月　　日
乗車券の種類	片道　　往復　　連続　　周遊
枚　　数	枚

（注）

①季節休業中（夏・冬・春）の帰省用には２枚、その他の旅行用には１枚を原則とし、１年間で 10 枚以内とする。

②連休・土曜日・日曜日の帰省用は往復用として１枚を原則とする。

③上記枚数以外で、やむを得ない理由で必要な場合は、その旨申し出ること。
また、不要となった学割証は直ちに返納すること。

学校使用欄

交付番号	学務係長	発 行 者	受 付 者
第　　号		年　月　日	年　月　日

様式第９号

通学証明書交付願・通学経路届（兼変更届）

年　　月　　日

学　　長　　殿

理学療法　・　作業療法　・　言語聴覚　学専攻

学年　　学籍番号

氏　名

以下のとおり通学についてお届けいたします。

□ ①通学証明書の交付を申請します

□ ②通学証明書の交付を申請しません

※本学は、通学証明書の発行にあたり個人情報の取扱いを含む業務の一部を、個人情報の適切な取扱に関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託しています。

住所	住居区分 自宅・借室 寮・その他	〒　　― 府県　　市郡

通学方法 （該当するものを○で囲んでください）	利用社線	必要とする区間 （利用社線ごとに記入してください。）
車・バイク 自転車・徒歩		自宅　～　駅
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		駅　～　（最寄り駅）　駅
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		駅　～　駅
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		駅　～　駅
鉄道・バス 車・バイク スクールバス 自転車・徒歩		駅　～　駅

※自転車・バイク通学を希望する場合は入学時に別途手続きが必要となります。

※自動車通学を希望する場合は、駐車場を個人で契約し学務係に申し出てください。（本学に学生用駐車場はありません。）

※本届出をされていない場合、万が一通学途中で事故に遭っても学生教育研究災害傷害保険の適用対象外となる場合があります。

学務係長	証明書発行	受付

様式第10号

実習用通学証明書交付願・通学経路届

提出日: 年 月 日

提出期限:	年 月 日( ) 時まで

※必ずボールペンで記入してください。
※注意: 届出後の区間変更 及び 証明書紛失の再発行はできません。

1. 実習用通学証明書の申請

申請 (する ・ しない)

(どちらかに〇印をつけること)

2. レオパレス利用

利用 (する ・ しない)

※利用する⇒ 原則、通学証明書の申請不可

3. 学生情報

学籍番号		氏名		性別	男 ・ 女
生年月日・年齢	西暦 年 月 日 歳 (提出日現在の年齢を記入)				
実習中本人の住所・電話番号	〒(ー)				
		電話番号: ー ー			
最寄り駅	線 駅				

4. 実習先情報

施設名	
実習先施設住所・電話番号	〒(ー)
	電話番号: ー ー
最寄り駅	線 駅
実習期間	年 月 日 ～ 年 月 日

5-1. 利用経路 ※鉄道／バス会社

利用手段	会社名	利用する区間
□徒歩 □自転車 □バイク □車		自宅 ～ 駅 区間
□鉄道 □バス		駅 ～ 駅 区間
□鉄道 □バス		駅 ～ 駅 区間
□鉄道 □バス		駅 ～ 駅 区間
□徒歩 □自転車 □バイク □車		駅 ～ 実習先

※大学への通学区間と同一の区間は、通学用定期券で利用できます。

5-2. 近鉄電車・近鉄バスを利用する方のみ記入

定期券購入窓口(駅)	近鉄電車 近鉄バス	線	駅

※上記に記載された個人情報は、各申請鉄道会社の審査業務に使用されるほか、
各鉄道会社から学生本人に連絡する必要がある場合に使用いたしますので
ご了承ください。

実習担当教員